

年間授業計画

三宅高等学校 令和5年度 教科：国語 科目：現代文B 年間授業計画

教科：国語 科目：現代文B 単位数：2単位

対象学年組：第3学年K組～F組

教科担当者：坂田 和紀

使用教科書：(精選現代文B 改訂版(三省堂))

使用教材：(最新国語便覧(浜島書店) 三訂版大学入試漢字TOP2000(いっぴな書店))

	指導内容	科目 現代文B の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	評論「わかりやすいはわかりにくい？」	<ul style="list-style-type: none"> ・「わからないまま正確に対処する」ことの大切さを、想定される場面の違いに沿って整理するとともに、評論読解の基本について復習する。 ・筆者が述べる「思考」と「肺活量」との関係を考える。 ・本文を通じて筆者の主張を読み取る。 	関心・読解力・知識 ノート・ワークシート・テスト	8
5月	小説「鞆」	<ul style="list-style-type: none"> ・文章に描かれた人物、情景、心情に即して本文の内容を読み味わう。 ・本文中の表現の特色及び、言語の役割などを理解する。 ・主人公の考え方の変化について考え、発表する。 	関心・読解力・知識 ノート・ワークシート・テスト	6
6月	評論「身体(の)疎外」①	<ul style="list-style-type: none"> ・本文の内容を理解しながら、思想的流れを整理して文章全体の構成を把握し、論旨を捉える。 ・「精神」と「身体」のかかわり方の変遷を、論旨にそって時代ごとにまとめ、現代がどのような時代なのか、筆者の主張について理解を深める。 	関心・読解力・知識 ノート・ワークシート・テスト	6
7月	評論「身体(の)疎外」②	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者が指摘する論点や問題点について考察する。 ・評論文の構成を的確に把握し、論旨を明確に捉えられるような読解力を身につける。 	関心・読解力・知識 ノート・ワークシート・テスト	8
8月				
9月	評論「病と科学」	<ul style="list-style-type: none"> ・病気というものの見方の変化について、科学との関連から理解する。 ・人々の科学信仰の結果、生じた事態について理解する。 ・医学や医療の問題点はどこにあるのかについて理解する。 ・段落によって全体を組み立ててゆく文章構成を学ぶ。 	関心・読解力・知識 ノート・ワークシート・テスト	6
月	小説「舞姫」①	<ul style="list-style-type: none"> ・近代文学の教材を用いて、読解力や想像力を高め、感受性を豊かにする。 ・文学的な文章を読んで、人物の生き方やその表現の仕方などについて話し合う。 	関心・読解力・知識 ノート・ワークシート・テスト	8
月	小説「舞姫」②	<ul style="list-style-type: none"> ・近代文学の教材を用いて、読解力や想像力を高め、感受性を豊かにする。 ・文学的な文章を読んで、人物の生き方やその表現の仕方などについて話し合う。 	関心・読解力・知識 ノート・ワークシート・テスト	6
月	小説「舞姫」③	<ul style="list-style-type: none"> ・過去の自己へ向けて手記の書き手の反省的把握の様相をできごとの叙述展開に沿って理解する。 ・末尾に定着された手記が書き終えられるときの書き手の内的感情を考察する。 	関心・読解力・知識 ノート・ワークシート・テスト	8
1月	評論「虚ろなまなざし」①	<ul style="list-style-type: none"> ・一枚の写真とそれを巡るできごとに対する筆者の問題意識を把握しながら文章を読む。 ・難民の子どもの虚ろなまなざしに私たちが耐えがたいのはなぜかを整理する。 ・ヒューマニズムという言葉で語られる行動の主体化の功罪について考え、自分の意見をまとめる。 	関心・読解力・知識 ノート・ワークシート・テスト	5

	指導内容	科目 現代文B の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2 月	評論「虚ろなまなざし」②	<ul style="list-style-type: none"> ・強調や余韻の表現効果を感じ取りながら読み進める。 ・筆者の言う、「この地球社会に山積した問題」の中からテーマを決め、調べて発表する。 	関心・読解力・知識 ノート・ワークシート・テスト	5
3 月	評論「『私』消え、止まらぬ連鎖」	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の問題意識を把握し、その論理展開を理解する。 ・筆者が用意した事例について考察する。 	関心・読解力・知識 ノート・ワークシート・テスト	4

年間授業計画

三宅高等学校 令和5年度 教科：国語 科目：現代文B(現代文演習) 年間授業計画

教科：国語 科目：現代文B(現代文演習) 単位数：2単位

対象学年組：第3学年選択

教科担当者：廣見 卓哉

使用教科書：精選現代文B改訂版(三省堂)

使用教材：論理的に考えるL T現代文3(浜島書店)読み解くための現代文単語(文英堂)

	指導内容	科目 現代文B(現代文)の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	「遊びの効用」 「デジタル大航海時代」	・文章全体を把握し、論理的に考え読解できるようになる。 ・評論の読み方を理解し、筋道を立てて設問について考えられるようになる	関心・読解力・知識 ワーク・テスト	6
	資料活用問題	・文章全体を把握し、論理的に考え読解できるようになる。 ・小説の読み方を理解し、筋道を立てて設問について考えられるようになる。	関心・読解力・知識 ワーク・テスト	2
5月	「手作りの味」 「脳の機能と発達」	・文章全体を把握し、論理的に考え読解できるようになる。 ・小説や評論の読み方を理解し、筋道を立てて設問について考えられるようになる。	関心・読解力・知識 ワーク・テスト	6
6月	「新しい様式への発展」 「読解キーワード」 「意識とは何か」	・文章全体を把握し、論理的に考え読解できるようになる。 ・評論の読み方を理解し、筋道を立てて設問について考えられるようになる。	関心・読解力・知識 ワーク・テスト	8
7月	「淡い喜び」 「美術の生存を賭けた闘い」	・文章全体を把握し、論理的に考え読解できるようになる。 ・評論、小説の読み方を理解し、筋道を立てて設問について考えられるようになる。	関心・読解力・知識 ワーク・テスト	8
8月				
9月	「李白の詩と人生」 「場所に根差した建築」 「読解キーワード」	・評論の重要語に着目し、語彙力を高める。 ・文章全体を把握し、論理的に考え読解できるようになる。 ・評論、小説の読み方を理解し、筋道を立てて設問について考えられるようになる。	関心・読解力・知識 ワーク・テスト	8
10月	「紙の本を読むこと」 「「文明」の建設」 「小さくて大きな背中」	・文章全体を把握し、論理的に考え読解できるようになる。 ・評論、小説の読み方を理解し、筋道を立てて設問について考えられるようになる。	関心・読解力・知識 ワーク・テスト	8
11月	「なぜ散る桜なのか」 「読解キーワード」 「言葉の切り開く世界」	・文章全体を把握し、論理的に考え読解できるようになる。 ・評論、小説の読み方を理解し、筋道を立てて設問について考えられるようになる。	関心・読解力・知識 ワーク・テスト	8
12月	「味わい楽しむ暮らしの余白」 「妻の意外な返答」	・文章全体を把握し、論理的に考え読解できるようになる。 ・評論、小説の読み方を理解し、筋道を立てて設問について考えられるようになる。	関心・読解力・知識 ワーク・テスト	4
1月	「社会が生み出すアイロニー」 「読解キーワード」 「自己を眺める」	・文章全体を把握し、論理的に考え読解できるようになる。 ・評論、小説の読み方を理解し、筋道を立てて設問について考えられるようになる。	関心・読解力・知識 ワーク・テスト	6
2月	「伝統の形式」 「新しい価値を求めて」 「堅固な決心」	・文章全体を把握し、論理的に考え読解できるようになる。 ・評論、小説の読み方を理解し、筋道を立てて設問について考えられるようになる。	関心・読解力・知識 ワーク・テスト	8
3月	資料活用問題	・文章全体を把握し、論理的に考え読解できるようになる。 ・評論、小説の読み方を理解し、筋道を立てて設問について考えられるようになる。	関心・読解力・知識 ワーク・テスト	4

年間授業計画

三宅高等学校 令和5年度 教科：国語 科目：古典B 年間授業計画

教科：国語 科目：古典B 単位数：4単位

対象学年組：第3学年選択

教科担当者：教科担当者：(廣見 卓哉：☉、坂田 和紀：☉)

使用教科書：改訂版標準古典B (第一学習社)

使用教材：元全マスター古典文法(第一学習社)・駿動国語便覧(浜島書店)・百
典文法ワークノート(第一学習社)・みるみる覚える古文単語(いい
ずな書店)

	指導内容	科目 古典B の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	イントロダクション	1年間の授業の進め方、ノート、課題について説明する。	関 ノート・小テスト	1
	古典 助動詞「る・らる」「す・さす・しむ」 入試問題演習①	助動詞の接続、意味を覚え、判別させる。 実践的な入試問題を解かせる。	関・読・知 ノート・小テスト	1
	古典 助動詞「き・けり」「む・むず」「らむ・けむ」 入試問題演習② 古典 助動詞「べし・めり」「まし」 入試問題演習③	助動詞の接続、意味を覚え、判別させる。 実践的な入試問題を解かせる。 助動詞の接続、意味を覚え、判別させる。 実践的な入試問題を解かせる。	関・読・知 ノート・小テスト	2
5月	古典 助動詞「ぬ・つ」「たり・り」 入試問題演習④	助動詞の接続、意味を覚え、判別させる。 実践的な入試問題を解かせる。	関・読・知 ノート・小テスト	2
	古典 助動詞「じ・まじ・ず」「なり」 入試問題演習⑤	助動詞の接続、意味を覚え、判別させる。 実践的な入試問題を解かせる。	関・読・知 ノート・小テスト	4
	助動詞の復習・基礎反復 入試問題演習⑥ 歴史物語『大鏡』 「延喜の帝」	助動詞の接続、意味を覚え、判別させる。 実践的な入試問題を解かせる。 物語の背景にある歴史の出来事を学ばせる。 登場人物の行動と心理を正確に読み取らせる。	関・読・知 ノート・小テスト	4
6月	助動詞の復習・基礎反復 入試問題演習⑦	助動詞の接続、意味を覚え、判別させる。 実践的な入試問題を解かせる。	関・読・知 ノート・小テスト	2
	助動詞の復習・基礎反復 入試問題演習⑧	助動詞の接続、意味を覚え、判別させる。 実践的な入試問題を解かせる。	関・読・知 ノート・小テスト	4
	助動詞の復習・基礎反復 入試問題演習⑨	助動詞の接続、意味を覚え、判別させる。 実践的な入試問題を解かせる。	関・読・知 ノート・小テスト	4
	日記『蜻蛉日記』 「ゆずるつきの水」 日記『和泉式部日記』 「夢よりもはかなき世の中」	本文の内容を正確に理解し、登場人物の心理を読み取る。 本文の内容を正確に理解し、登場人物の心理を読み取る。	関・読・知 ノート・小テスト	4
7月	漢文基礎復習① 書き下し文・置き字・再読文字・返読文字の 確認	漢文の基本構造を理解する。 正確に書き下し文にすることができるようになる。	関・読・知 ノート・小テスト	4
	漢文基礎復習② 書き下し文・置き字・再読文字・返読文字の 確認	漢文の基本構造を理解する。 正確に書き下し文にすることができるようになる。	関・読・知 ノート・小テスト	4
	漢文演習① 句法「否定形・疑問形・反語形」	重要句法を理解し、演習問題を解かせる。	関・読・知 ノート・小テスト	4
	漢文演習② 句法「否定形・疑問形・反語形」 故事成語「朝三暮四」	重要句法を理解し、演習問題を解かせる。 漢文を正確に音読・現代語訳し、要旨をまとめさせる。	関・読・知 ノート・小テスト	2
8月				
9月	物語『源氏物語』 「光る君誕生」	「源氏物語」についての文学史的位置を把握させる。 主人公の状況を理解させる。	関・読・知 ノート・小テスト	8
	物語『源氏物語』 「若紫」	「源氏物語」についての文学史的位置を把握させる。 主人公の状況を理解させる。	関・読・知 ノート・小テスト	8
10月	漢文演習③ 句法「詠嘆形・願望形・使役形」	重要句法を理解し、演習問題を解かせる。	関・読・知 ノート・小テスト	4
	漢文演習④ 句法「否定形・疑問形・反語形」	重要句法を理解し、演習問題を解かせる。	関・読・知 ノート・小テスト	4
	漢文演習⑤ 句法「否定形・疑問形・反語形」	重要句法を理解し、演習問題を解かせる。	関・読・知 ノート・小テスト	4
	歴史「十八史略」	漢文を正確に音読・現代語訳し、要旨をまとめさせる。 登場人物の感情を正確に読み取らせる。	関・読・知 ノート・小テスト	4
	思想(諸子百家)「論語」(孔子)	作者と作品についての基本的な事項を理解させる。 場面や登場人物の行動を正確に読み取らせる。	関・読・知 ノート・小テスト	4

	指導内容	科目 古典B の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 1 月	古文入試問題演習	今までに学習した助動詞の判別を中心に、現代語訳、内容理解をしながら問題を解かせる。	関・読・知 ノート・小テスト	4
	古文入試問題演習	今までに学習した助動詞の判別を中心に、現代語訳、内容理解をしながら問題を解かせる。	関・読・知 ノート・小テスト	2
	古文入試問題演習	今までに学習した助動詞の判別を中心に、現代語訳、内容理解をしながら問題を解かせる。	関・読・知 ノート・小テスト	4
	古文入試問題演習	今までに学習した助動詞の判別を中心に、現代語訳、内容理解をしながら問題を解かせる。	関・読・知 ノート・小テスト	4
1 2 月	古文入試問題演習	今までに学習した助動詞の判別を中心に、現代語訳、内容理解をしながら問題を解かせる。	関・読・知 ノート・小テスト	4
	古文入試問題演習	今までに学習した助動詞の判別を中心に、現代語訳、内容理解をしながら問題を解かせる。	関・読・知 ノート・小テスト	4
	古文入試問題演習	今までに学習した助動詞の判別を中心に、現代語訳、内容理解をしながら問題を解かせる。	関・読・知 ノート・小テスト	4
	古文入試問題演習	今までに学習した助動詞の判別を中心に、現代語訳、内容理解をしながら問題を解かせる。	関・読・知 ノート・小テスト	4
	評論『玉勝間』 「兼好法師が詞のあげつらひ」	近世擬古文の特徴を学び、古語と古文体を駆使した論理の文体から、筆者の述べていることを正確にとらえる。	関・読・知 ノート・小テスト	2
1 月	漢文入試問題演習	重要句法を理解し、演習問題を解かせる。	関・読・知 ノート・小テスト	2
	漢文入試問題演習	重要句法を理解し、演習問題を解かせる。	関・読・知 ノート・小テスト	4
	漢文入試問題演習	重要句法を理解し、演習問題を解かせる。	関・読・知 ノート・小テスト	4
	評論『無名草子』 「清少納言」「紫式部」	人物批評を読み取らせる。 内容を読み取り、作者の考えを理解させる。	関・読・知 ノート・小テスト	4
2 月	漢文入試問題演習	重要句法を理解し、演習問題を解かせる。		4
	古文入試問題演習	今までに学習した助動詞の判別を中心に、現代語訳、内容理解をしながら問題を解かせる。		4
	古文入試問題演習	今までに学習した助動詞の判別を中心に、現代語訳、内容理解をしながら問題を解かせる。		4
	古文入試問題演習	今までに学習した助動詞の判別を中心に、現代語訳、内容理解をしながら問題を解かせる。		4
	『三国志の世界』	正確な現代語訳をさせる。歴史のおおまかな展開を押さえ、登場人物の行動と心理について適切に読み取らせる。		4
3 月	古文常識①	平安時代の生活様式や基礎知識を修得させる。	関・読・知 ノート・小テスト	2
	古文常識②	平安時代の生活様式や基礎知識を修得させる。	関・読・知 ノート・小テスト	2

年間授業計画

三宅高等学校 令和5年度 教科：国語 科目：国語表現 年間授業計画

教科：国語 科目：国語表現 単位数：2単位

対象学年組：第3学年

教科担当者：坂田 和紀

使用教科書：(国語表現改訂版(教育出版)

使用教材：(国語表現ナビ(浜島書店) 現代を知るplus(第一学習社)

	指導内容	科目 国語表現 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	漢字の読み書き	正しい漢字の読み書きを身に付ける	興味・関心 意欲・態度 知識・理解 ノート	5
	文章表現	表記の仕方や原稿用紙の使い方のルールを覚える	小テスト	
5月	語句の用法	語句の用法や句読点について知る。	興味・関心 意欲・態度 知識・理解 ノート	1
	文章の整え方	話し言葉と書き言葉を書き分ける。	小テスト	5
6月	文章表現・口語文法	口語文法について学習する。	興味・関心 意欲・態度 知識・理解 ノート	3
	作文の書き方	作文、自己PR文、志望理由と言った文章の書き方を学び、実践する。	小テスト	4
7月	小論文の書き方	小論文の書き方を学び、800字から1200字程度の小論文を書き上げる。	興味・関心 意欲・態度 知識・理解 ノート	5
8月	文章の整え方	主述や接続詞の適切な使い方について学習する。	興味・関心 意欲・態度 知識・理解 ノート	2
9月	データ読み取り型小論文の書き方	データ読み取り型小論文の書き方について学び、実践する。	興味・関心 意欲・態度 知識・理解 ノート	5
10月	敬語の使い方	尊敬語や謙譲語、丁寧語などについて学び、それらを適切に使えるようになる。	興味・関心 意欲・態度 知識・理解 ノート	2
11月	新聞記事・時事用語	新聞記事を読み、時事用語や時事問題についての知識を深める。	興味・関心 意欲・態度 知識・理解 ノート	1
12月	広告とメディアリテラシー	広告の効果や表現について知り、様々な広告を比較・分析する。	興味・関心 意欲・態度 知識・理解 ノート	4
1月	漢字の読み書き・語彙	社会に出てから必要となる、漢字や語彙についての知識を身に付ける。	興味・関心 意欲・態度 知識・理解 ノート	2
2月	様々な表現方法を知る①	目的に合わせた話し合いの形態を知る。	興味・関心 意欲・態度 知識・理解 ノート	3
3月	様々な表現方法を知る③	学習した内容をもとに、いくつかのテーマについてグループで話し合い、発表する。	興味・関心 意欲・態度 知識・理解 ノート	4

年間授業計画

三宅高等学校 令和5年度 教科：地理歴史 科目：世界史A 年間授業計画

教科：地理歴史 科目：世界史A 単位数：2単位

対象学年組：第3学年1組～2組

教科担当者：齋藤礼文

使用教科書：(明解世界史A(帝国書院))

使用教材：(グローバルワイド最新世界史図表(第一学習社))

	指導内容	科目 世界史A の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	イントロダクション	1年間の授業の進め方を理解させる。	技・知	1
	四大文明の繁栄と国づくり	・四大文明がなぜ河川付近で起きたのか、その要因を理解している。 ・都市と国家がなぜこの時期に出現したのかを背景から考える。 ・四大文明のそれぞれの特徴を把握している。	関・知・技	2
	帝国の時代	・馬の存在が帝国形成に与えた影響を考えることができる。 ・地政学観点からユーラシアの一体化が中国・インドではなく、地中海・西アジア・中央アジアが一体化したことを理解している。	技・知 ワークシート	2
	帝国の時代	・ギリシャ文明・ローマ帝国を地中海一帯の土壌、農業、交易から説明することができる。 ・インド帝国と中華帝国の特徴がわかる。	技・知	2
5月	さまざまな宗教	・さまざまな宗教・学問が前5～4世紀に出現したのかを考える。 ・それぞれの宗教の特徴を理解している。	思・技・知 ワークシート	2
	ユーラシアから起きた文明の大交流	・騎馬遊牧民が世界史に与えた影響を考察している。 ・イスラームの大征服運動の流れを理解している。 ・大征服運動の結果1つの帝国、1つの商圏となったことを理解している。	技・知	2
	[ヨーロッパ世界]ヨーロッパ世界Ⅰ・ゲルマン大移動とその影響・フランク王国の特徴・封建社会の形成	・ゲルマン人の移動について理解している。 ・ゲルマン人の移動を地図を使って適切にイメージしている。 ・フランク王国とローマ教会との結びつきの意義について理解している。	技・知	2
	中間考査	・1学期前半に学んだことを表現できるようにする。	技・知 テスト	1
6月	[ヨーロッパ世界]ヨーロッパ世界Ⅱ・ローマ教会の存在・十字軍	・ヨーロッパ社会にキリスト教が根付いたことを理解している。 ・十字軍の背景と結末を理解している。	関・知	4
	[ユーラシアの交流圏]ユーラシアの東西交流とモンゴル帝国・シルクロードと商業・モンゴル帝国の侵略	・騎馬民族の特徴とモンゴルによるユーラシア大陸の一体化を理解している。 ・モンゴルによるユーラシアの一体化が東西貿易の安定化をもたらしたことを考察させる。	関・思・技・知 ワークシート	2
7月	[ユーラシアの交流圏]東アジア海域の交流と日本・南海貿易・明の朝貢体制・日本の外交対応	・近代に向け東アジアが列強に受けた影響と東アジア諸国がどのように対応したのかを把握し、ワークシートに表現している。	技・知 ワークシート	4
	期末考査	・学期間に学んだことを表現できるようにする。	技・知 テスト	1
8月				
9月	[ユーラシアの交流圏]地中海海域とユーラシア・中世の地中海東西交易	・大航海が行われた歴史的背景を理解させる。 ・東方貿易の拡大がイタリア都市を繁栄させ、それがルネサンスにつながることを理解させる。	技・知	4
	[アジア諸帝国の繁栄]16世紀の世界と一体化のはじまり・アジアの通商・香辛料と銀	・世界の一体化に大きな役割を担ったのが、香辛料と銀であることを理解させる。 ・グラフなどから貿易の拡大がヨーロッパの人口増加と植民地需要の増加が絡んでいることを考察する。	関・思・技・知 資料	4
10月	[アジア諸帝国の繁栄]明・清帝国の発展・明の建国から滅亡・清の建国から統一	・明・清帝国の繁栄を中心に、東アジア諸地域の動向を把握させる。 ・明朝と清朝で王朝の性格がまったく異なることを図に理解させる。	思・技・知 ワークシート	2
	[アジア諸帝国の繁栄]日本と朝鮮の動き・日本の鎖国・琉球と台湾の動き	・日本の近代化と、その後の朝鮮をめぐる清朝との対立の原因を理解させる。 ・琉球が明から冊封を受け繁栄したことを理解する。	技・知	2
	中間考査	・1学期前半に学んだことを表現できるようにする。	技・知 テスト	1
	[アジア諸帝国の繁栄]サファヴィー朝とムガル帝国・サファヴィー朝とムガル帝国の共通点・ムガル朝	・サファヴィー朝とムガル帝国の共通点を理解させる。 ・サファヴィー朝がシーア派を国教として、イラン民族意識の形成に大きな影響を与えたことを理解させる。	技・知	2
	[アジア諸帝国の繁栄]オスマン帝国・オスマン帝国の成長・オスマン帝国の社会・イスラーム社会と法	・イスラーム世界が政治的・経済的に圧倒的に優勢であったことを理解させる。 ・文化的にも各王朝は黄金期を迎え、多くのムスリムが安定した生活を送っていたことを理解する。 ・オスマン帝国が周辺諸国を支配下に置いたことを理解する。	技・知	2

	指導内容	科目 世界史A の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 1 月	[一体化のはじまりとヨーロッパの主権国家] アメリカの征服と植民地化・スペイン・ポルトガルの海外進出・アメリカの征服・植民化の特徴	・大航海によって世界は近くなったが、それは「征服」だったことを理解させる。 ・アメリカの植民地化が金・銀を生み出し、プランテーションから食物を生産したこと理解させる。	技・知	2
	[一体化のはじまりとヨーロッパの主権国家] ルネサンス・ヨーロッパの回帰と進化・科学技術の発展の戦争	・ルネサンスの背景に一体化があったことをそれまでの学習から理解させる。 ・ルネサンスの三大革命によって情報の得方、戦争の仕方、位置を正確に知ることが大きく変わり、世界に大きな影響を与えたことを理解する。	技・知	2
	[一体化のはじまりとヨーロッパの主権国家] 宗教改革・科学技術と宗教改革・ルター・カルヴァン、ユグノー	・中世的な束縛から自由になろうとする人たちに新たな信仰が求められたことを理解し、特にカルヴァン派の歴史的意義を理解する。	技・知	2
	[一体化のはじまりとヨーロッパの主権国家] ハプスブルグ帝国と主権国家・スペインの黄金時代・17世紀の戦乱	・ハプスブルグ家がどれほどの力を持っていたのかを地図を通して考察する。 ・16世紀の好況から17世紀気候の影響によって不況に転じたことを理解し、世界の序列が変化していくきっかけとなったことを理解させる。	関・思・技・知	2
1 2 月	期末考査	・学期間に学んだことを表現できるようにする。	技・知 テスト	1
	[一体化のはじまりとヨーロッパの主権国家] 絶対王政と議会王政・フランス絶対王政の特徴・イギリス議会王政の特徴	・絶対王政成立の背景と特徴を理解させる。 ・議会王政の特徴を理解させる。 ・絶対王政と議会王政の違いを把握する。	思・技・知	2
	[一体化のはじまりとヨーロッパの主権国家] 東ヨーロッパの専制・プロイセンとオーストリア・ロシア帝国	・フリードリヒ2世が行った政治の特徴とオーストリアの政治改革の特徴を理解させる。 ・ピョートル1世の政策の特徴を捉える。	技・知	1
1 月	[一体化のはじまりとヨーロッパの主権国家] 大西洋経済・三角貿易・経済成長の影響	・三角貿易を図を通して理解させ、書かせる。 ・三角貿易が格差を拡大させた要因を考察させる。	関・思・技・知 ワークシート	2
	[ヨーロッパ近代の確立]啓蒙とアメリカ独立 ジョンロック、ルソーの思想・アメリカ独立	・ジョンロック、ルソーの思想を理解させ、現代とのつながりを考察させる。 ・アメリカ独立の背景にイギリスや南北の格差があったことを理解させる。	技・知	2
	ヨーロッパ・アメリカの国民形成	・自由主義と国民主義の進展を扱い、ヨーロッパ・アメリカにおける工業化と国民形成を理解させる。	技・知	2
	学年末考査	・学期間に学んだことを表現できるようにする。	技・知 テスト	1
2 月	アジア諸国の変貌と近代の日本	・ヨーロッパの進出期におけるアジア諸国の状況、植民地化や従属化の過程での抵抗と挫折、伝統文化の変容、その中で日本の動向を扱い、19世紀の世界の一体化と日本の近代化を理解させる。	関・思・技・知	2
	急変する人類社会	・科学技術の発達、企業や国家の巨大化、公教育の普及と国民統合、国際的な移民の増加、マスメディアの発達、社会の大衆化と政治や文化の変容など、19世紀後期から20世紀前半までの社会の変化について理解させる。	関・思・技・知	2
	世界戦争と平和	・帝国主義諸国の抗争とアジア・アフリカの対応、二つの世界大戦の原因と総力戦としての性格、それらが世界と日本に及ぼした影響を理解させ、19世紀後期から20世紀前半までの世界の動向と平和の意義について考察させる。	関・思・技・知	2
3 月	三つの世界と日本の動向	・第二次世界大戦後の米ソ両陣営の対立と日本の動向、アジア・アフリカの民族運動と植民地支配からの独立を理解させ、核兵器問題やアジア・アフリカ諸国が抱える問題などについて考察させる。	関・思・技・知	2
	地球社会への歩みと課題	・1970年代以降の市場経済のグローバル化、冷戦の終結、地域統合の進展、知識基盤社会への移行、地域紛争の頻発、環境や資源・エネルギーをめぐる問題などを理解させ、地球社会への歩みと地球規模で深刻化する課題について考察させる。	技・知・ワークシート	2
	持続可能な社会への展望	・現代世界の特徴や課題に関する適切な主題を設定させ、歴史的観点から資料を活用して探究し、その成果を論述したり討論したりするなどの活動を通して、世界の人々が協調し共存できる持続可能な社会の実現について展望させる。	技・知・ワークシート	1

年間授業計画

三宅高等学校 令和5年度 教科：公民 科目：政治・経済 年間授業計画

教科：公民 科目：政治・経済 単位数：2単位

対象学年組：第3学年普通科

教科担当者：金谷 蔵人

使用教科書：(高等学校 新政治・経済 新訂版 (清水書院))

使用教材：(最新 政治・経済資料集2023 (第一学習社))

	指導内容	科目 政治・経済 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	ガイダンス	授業の内容と年間授業計画、評価の方法について理解する。	関	1
	人間と政治 人間と法	政治と国家、民主政治と法、道徳と法の関係について考察する。 公法と私法、権利と義務、立憲主義、契約自由の原則について理解する。	思・技・知	2
	民主政治へのあゆみ 民主政治の基本原則	絶対王政から民主政治へのあゆみと社会契約の思想について理解する。 法の支配、権力分立制、人権思想の発展について理解する。	思・技・知	2
	世界の政治体制 (1)	議院内閣制の成立とイギリスの政治制度、大統領制の原理とアメリカの政治制度について理解する。	思・技・知	1
5月	世界の政治体制 (2)	議院内閣制の展開、社会主義の政治体制、新興国の政治制度について理解する。	思・技・知	1
	日本国憲法の成立 日本国憲法の基本原則	大日本帝国憲法の基本的性格と日本国憲法の成立までのあゆみを理解する。 国民主権、基本的人権の尊重、平和主義について考察する。	思・技・知	2
	自由権的基本権	公共の福祉、人身の自由、精神の自由、経済の自由について考察する。	思・技・知	2
	一学期中間考査	これまでの学習の成果を表現する。	思・技・知 テスト	1
6月	法の下での平等 社会権と参政権・国務請求権	法の下での平等について理解し、現代の差別問題について考察する。 生存権、教育を受ける権利、労働基本権、参政権・国務請求権について理解する。	思・技・知	2
	人権の新しい展開 人権の国際的な展開	環境権・プライバシーの権利・知る権利といった新しい人権について考察する。	思・技・知	2
	日本の平和主義と自衛隊	人権意識の世界的広がりやNGOの役割について理解する。 憲法第9条と自衛隊、文民統制、非核三原則について考察する。	思・技・知	1
	日米安保条約と日本の安全保障	日米安保と安保闘争、有事立法について理解し、日本の安全保障のあり方について考察する。	思・技・知	1
7月	一学期期末考査	これまでの学習の成果を表現する。	技・知 テスト	1
	現代日本の安全保障	PKO協力法と自衛隊の海外派遣、集団的自衛権の行使について考察する。	思・技・知	1
	国会と立法過程 内閣	国会の権限と各議院の権限、法律の制定過程について理解する。 議院内閣制の構造、内閣の組織と権限について理解する	思・技・知	2
	裁判所 司法への国民の参加	法の支配、司法権の独立、違憲法令審査権について理解する。 民事裁判と刑事裁判、裁判員制度について理解し、司法へ国民が参加することの意義について考察する。	思・技・知	2
8月				
9月	地方自治 住民自治と地方分権	地方自治の本旨、地方公共団体の組織と権限、直接請求権と住民投票について理解する。 地方分権、地方財政について理解し、地方自治のあり方について考察する。	思・技・知	2
	行政権の拡大 政党政治と世論	行政権の拡大と官僚制、行政改革について理解する。 55年体制、政治資金、世論の形成について理解する。	思・技・知	2
	選挙制度と民意 政治参加	日本の選挙制度について理解する。 主権者としての政治参加の意義について考察する。	思・技・知	2
	国際社会の形成	主権国家体制について理解し、国際関係の基本的要因について考察する。	思・技・知	1

	指導内容	科目 政治・経済 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10月	国際法の発達 国際連盟から国際連合へ	おもな国際法と国際的な司法機関について理解する。 国際連盟の成立と崩壊、国際連合の成立のしくみについて理解する。	思・技・知	2
	国際連合の機能と活動 冷戦期の国際政治	国連の集団安全保障構想と平和維持活動（PKO）、人道支援のしくみについて理解する。 冷戦期の国際政治のながれを理解する。	思・技・知	2
	二学期中間考査	これまでの学習の成果を表現する。	思・技・知 テスト	1
	現代の国際政治 核兵器と軍縮のうごき	テロとの戦い、民主化の波、アクターの多様化について理解する。 軍備管理・軍縮のながれを理解する。	思・技・知	2
11月	国際社会における日本の役割	日本の安全保障と領土問題について理解し、日本外交の課題について考察する。	思・技・知	1
	経済活動の意義 経済社会の変容と経済思想	経済活動とはなにか、経済的な見方や考え方について考察する。 資本主義経済の思想のながれを理解する。	思・技・知	2
	現代の経済社会と経済思想 三つの経済主体と経済の循環	現代の経済思想について理解する。 家計・企業・政府の経済主体と経済循環について理解する。	思・技・知	2
	価格と市場の役割 市場機構の限界	需要と供給による価格の決定といった市場メカニズムについて理解する。 不完全競争市場の場合の市場の失敗について理解する。	思・技・知	2
12月	現代の企業 物価変動と国民生活	株式会社のしくみと社会的責任について理解する。 物価指数とインフレーション、デフレーションについて理解する。	思・技・知	2
	経済成長と景気変動 政府の経済的役割	国内総生産（GDP）等の経済指標、景気循環について理解する。 財政のしくみと機能について理解する。	思・技・知	2
	租税と国債 日本財政の課題	租税の種類と原則、国債について理解する。 国債への依存や財政の硬直化など、日本財政のかかえる課題について考察する。	思・技・知	2
	貨幣の役割と金融	貨幣の役割と金融のしくみについて理解する。	思・技・知	1
1月	金融市場と金融政策 金融環境の変化	日本銀行の役割と金融政策について理解する。 金融の自由化や現代日本をとりまく金融環境の変化について理解する。	思・技・知	2
	戦後日本経済のあゆみ 農業と食料問題	戦後の経済民主化、高度経済成長、石油危機、バブル経済など日本経済のあゆみを理解する。	思・技・知	2
	産業を支える中小企業	日本の中小企業をとりまく社会構造やベンチャービジネスについて理解する。	思・技・知	1
	情報化の進展とサービス産業	POSシステムやeコマースといった情報化の進展と情報格差の問題について理解する。	思・技・知	1
2月	公害・環境問題 消費者問題	公害問題の推移と環境保全にむけた法整備について理解する。 消費者の権利と法制度について理解する。	思・技・知	2
	労働者の権利と労働組合の役割 労働市場の変化と労働時間	労働三権と労働三法、労働組合の役割と現状について理解する。 労働市場の変化と現代の労働問題について考察する。	思・技・知	2
	社会保障制度あゆみ	世界と日本の社会保障制度のあゆみについて理解する。	思・技・知	1
	社会保障制度の課題	日本の社会保障制度の概要を理解し、医療や福祉をめぐる課題について考察する。	思・技・知	1
3月	貿易と国際経済 貿易の意義と課題	国際分業と日本の輸出入の状況について理解する。 自由貿易の理論と比較生産費説について理解する。	思・技・知	2
	学年末考査	これまでの学習の成果を表現する。	思・技・知 テスト	1
	国際収支の仕組みと現状 為替相場の仕組みと意義	国際収支の考え方や日本の国際収支の推移について理解する。 円安・円高などの為替相場の変動のしくみについて理解する。	思・技・知	2
	戦後の国際経済	IMF-GATT体制やWTOといった国際貿易体制とその変容について理解する。	思・技・知	1

年間授業計画

三宅高等学校 令和5年度 教科：数学 科目：数学演習α 年間授業計画

教科：数学 科目：数学演習α 単位数：2単位

対象学年組：第3学年F組

教科担当者：高石

使用教科書：最新 数学I

使用教材：リンク数学演習I・A+II・B

	指導内容	科目 数学演習α の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	数と式	大学入試の基本問題が解けるようになる	プリント	6
5月	二次関数	大学入試の基本問題が解けるようになる	プリント	6
6月	図形と計量	大学入試の基本問題が解けるようになる	プリント	6
7月	データの分析	大学入試の基本問題が解けるようになる	プリント	6
8月				
9月	入試演習	大学入試の標準問題が解けるようになる	プリント	7
10月	入試演習	大学入試の標準問題が解けるようになる	プリント	7
11月	入試演習	大学入試の標準問題が解けるようになる	プリント	7
12月	入試演習	大学入試の標準問題が解けるようになる	プリント	7
1月	入試演習	大学入試の標準問題が解けるようになる	プリント	6
2月	入試演習	大学入試の標準問題が解けるようになる	プリント	6
3月	入試演習	大学入試の標準問題が解けるようになる	プリント	6

年間授業計画

三宅高等学校 令和5年度 教科：理科 科目：化学 年間授業計画

教科：理科 科目：化学 単位数：4単位

対象学年組：第3学年F組

教科担当者：山下 恵理

使用教科書：（新編 化学（数研出版））

使用教材：（インプレス化学ノート（浜島書店）、レッツトライノート化学（東京書籍））

	指導内容	科目 化学 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	元素の分類と周期表	周期表上での各元素の位置関係の特徴を理解する。	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	4
	水素と希ガス	水素と希ガスの性質と製法について理解する。	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	4
	ハロゲン	ハロゲンの性質と製法について理解する。	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	3
	酸素と硫黄	酸素と硫黄の性質と製法について理解する。	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	4
5月	窒素とリン	窒素とリンの性質と製法について理解する。	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	4
	炭素とケイ素	炭素とケイ素の性質と製法について理解する。	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	4
	アルカリ金属と2族元素	アルカリ金属と2族元素の性質について理解する。	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	2
	アルミニウム、亜鉛、スズ、鉛	アルミニウム、亜鉛、スズ、鉛の性質について理解する。	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	2
6月	鉄、銅、銀、金	鉄、銅、銀、金の性質について理解する。	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	4
	クロム、マンガン	クロムとマンガンの性質について理解する。	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	4
	金属イオンの分離	金属イオンの分離について理解する。	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	4
	有機化合物の特徴と分類	有機化合物の特徴と分類について理解する。	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	4
7月	飽和炭化水素	飽和炭化水素の性質について理解する。	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	1
	不飽和炭化水素	不飽和炭化水素の性質について理解する。	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	1
8月				
9月	アルコールとエーテル	アルコールとエーテルの性質について理解する。	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	3
	アルデヒドとケトン、エステル	アルデヒドとケトン、エステルの性質について理解する。	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	3
	芳香族炭化水素	芳香族炭化水素の性質について理解する。	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	4
	フェノール類	フェノール類の性質について理解する。	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	3
10月	芳香族カルボン酸	芳香族カルボン酸の性質について理解する。	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	4
	芳香族アミンとアゾ化合物	芳香族アミンとアゾ化合物の性質について理解する。	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	4
	有機化合物の分離	有機化合物の分離について理解する。	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	4
	高分子化合物の構造と性質	高分子化合物の構造と性質について理解する。	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	4

	指導内容	科目 化学 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 1 月	天然高分子化合物	天然高分子化合物の性質について理解する。	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	2
	合成高分子化合物	合成高分子化合物の性質について理解する。	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	4
	問題演習	大学入試に向けた問題演習	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	4
1 2 月	問題演習	大学入試に向けた問題演習	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	2
1 月	問題演習	大学入試に向けた問題演習	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	24
2 月	問題演習	大学入試に向けた問題演習	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	24
3 月				

年間授業計画

三宅高等学校 令和5年度 教科：理科 科目：化学基礎演習 年間授業計画

教科：理科 科目：化学基礎演習 単位数：2単位

対象学年組：第3学年選択

教科担当者：山下 恵理

使用教科書：()

使用教材：()

	指導内容	科目 化学基礎演習 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	純物質と混合物	純物質と混合物について理解する。	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	2
	物質と成分	物質と成分について理解する	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	2
5月	物質の三態	物質の三態について理解する	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	2
	熱運動	熱運動について理解する	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	2
	原子の構造	原子の構造について理解する	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	2
6月	イオン	イオンについて理解する	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	2
	周期表	周期表について理解する	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	2
	イオン結合	イオン結合について理解する	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	2
7月	共有結合	共有結合について理解する	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	2
	分子間力	分子間力について理解する	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	2
8月				
9月	高分子化合物	高分子化合物について理解する	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	2
	金属結合	金属結合について理解する	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	2
	原子量	原子量について理解する	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	2
10月	分子量・式量	分子量・式量について理解する	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	2
	物質量	物質量について理解する	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	2
	溶液の濃度	溶液の濃度について理解する	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	2
	化学反応式	について理解する	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	2

	指導内容	科目 化学基礎演習 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 1 月	酸・塩基	酸・塩基について理解する	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	2
	水素イオン濃度	水素イオン濃度について理解する	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	2
	中和反応	中和反応について理解する	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	2
	中和滴定	中和滴定について理解する	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	2
1 2 月	酸化と還元	酸化と還元について理解する	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	2
	酸化剤と還元剤	酸化剤と還元剤について理解する	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	2
	酸化数の計算	酸化数の計算について理解する	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	2
1 月	金属の酸化還元反応	金属の酸化還元反応について理解する	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	2
	酸化還元反応の利用	酸化還元反応の利用について理解する	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	2
2 月	問題演習	大学入試に向けた問題演習	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	6
3 月				

年間授業計画

三宅高等学校 令和5年度 教科：理科 科目：生物 年間授業計画

教科：理科 科目：生物 単位数：4単位

対象学年組：第3学年選択

教科担当者：加園 明貴

使用教科書：(スタンダード生物 東京書籍)

使用教材：(ニューサポート スタンダード生物)

	指導内容	科目 生物 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	遺伝子の多様な組み合わせ	有性生殖では、減数分裂と受精によって、多様な遺伝子の組み合わせが生じることを理解する。	知識・思考・技能 ノート・発言	4
	減数分裂による遺伝子の組み合わせ、受精による遺伝子の組み合わせ	連鎖、組み換えによって生じる、遺伝子の組み合わせについて理解する。	知識・思考・技能 ノート・発言	4
5月	細胞の分化と形態形成 形態形成を調節する遺伝子	前後軸形成のしくみと形態形成を調節する遺伝子について学習する。	知識・思考・技能 ノート・発言・定期考査	4
	植物の発生 被子植物の配偶子形成と受精	植物の配偶子形成・受精と胚発生の過程を学習し、重複受精について理解する。	知識・思考・技能 ノート・発言・定期考査	4
	ニューロンとその興奮 刺激の受容から行動、ニューロンの構造、ニューロンの興奮、興奮の伝導、興奮の伝達	ニューロン(神経細胞)の基本的な構造とそのはたらきを理解する。	知識・思考・技能 ノート・発言・定期考査	4
6月	刺激の受容 受容器と適刺激、視覚器、聴覚器・平衡受容器、その他の受容器	受容器で受け取られた刺激(情報)が、神経系を介して、効果器へと至る経路を学習する。	知識・思考・技能 ノート・発言・定期考査	6
	情報の統合 神経系、中枢神経系、末しょう神経系、反射	刺激の受容に関しては視覚器と聴覚器を中心に取り上げ、効果器に関しては筋肉を中心に取り上げる。	知識・思考・技能 ノート・発言・定期考査	6
	激への反応 筋肉の構造と収縮、その他の効果器	刺激の受容に関しては視覚器と聴覚器を中心に取り上げ、効果器に関しては筋肉を中心に取り上げる。	知識・思考・技能 ノート・発言・定期考査	4
7月	動物の行動 生得的行動、いろいろな生得的行動、学習	動物の行動については、神経系における情報の流れと関連づけながら扱う。	知識・思考・技能 ノート・発言・定期考査	6
	植物の反応 刺激に対する植物の反応	植物は成長を調節するなどして環境に応答していることを理解させる。	知識・思考・技能 ノート・発言・定期考査	6
	成長の調節 成長の調節と植物ホルモン、オーキシンのはたらき、その他の植物ホルモンによる調節	環境応答にはさまざまな植物ホルモンや光受容体が関与していることを学習する。	知識・思考・技能 ノート・発言・定期考査	4
8月				
9月	花芽形成と発芽の調節 花芽形成と日長、花芽形成のしくみ、種子の休眠と発芽、種子の発芽と光	環境応答にはさまざまな植物ホルモンや光受容体が関与していることを学習する。	知識・思考・技能 ノート・発言・定期考査	4
	個体群 個体群、個体群の成長と密度効果、個体群の年齢構成と生存曲線	個体群や生物群集について、それぞれの特徴を学習する。	知識・思考・技能 ノート・発言・定期考査	6
	個体群内の個体間の関係 動物の群れ、縄張り、動物の社会	生物群集はさまざまな個体群の集まりによって構成されており、それぞれの個体群は、生態系内で特定の役割を果たしていることを理解させる。	知識・思考・技能 ノート・発言・定期考査	6
10月	異種個体群間 生物の異種個体群間における競争、被食者-捕食者相互関係、共生と寄生	生態系における物質生産について学習する。	知識・思考・技能 ノート・発言・定期考査	4
	生物群集 生物群集、生態的地位と共存	いくつかの生態系の物質生産の特徴や各栄養段階とエネルギー効率の関係について学習する。	知識・思考・技能 ノート・発言・定期考査	6
	生態系における物質生産 生態系の成り立ち、生態系における物質生産、生態系におけるエネルギーの利用	生物多様性に影響を与える要因を理解させ、生物多様性の重要性を認識させる。	知識・思考・技能 ノート・発言・定期考査	6

	指導内容	科目 生物 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 1 月	生態系と生物多様性 生物多様性、生物多様性に影響を与える要因 —かく乱、生物多様性の保全	生物多様性に影響を与える要因を理解させ、生物多様性の重要性を認識させる。	知識・思考・技能 ノート・発言・定期考査	4
	生命の起源 有機物の生成と蓄積、有機物から生物へ、生物の出現とその発展、細胞の発達—真核生物の出現	生命の起源および生物の変遷を学習する。	知識・思考・技能 ノート・発言・定期考査	6
	生物の変遷 地質時代、先カンブリア時代～新生代	生命の誕生や生物の変遷は、地球環境の変化と密接に関係していることを理解させる。	知識・思考・技能 ノート・発言・定期考査	6
1 2 月	進化のしくみ 突然変異、自然選択、遺伝的浮動、隔離と種分化、分子進化と中立説	生物の進化については、そのしくみを学習する。そのうえで、分子進化の概念や種分化のしくみについても学習する。	知識・思考・技能 ノート・発言・定期考査	8
	生物受験問題演習	各大学における受験問題を解き、特徴を理解する。	知識・思考・技能 ノート・発言・定期考査	8
1 月	生物受験問題演習	各大学における受験問題を解き、特徴を理解する。	知識・思考・技能 ノート・発言・定期考査	16
2 月	生物受験問題演習	各大学における受験問題を解き、特徴を理解する。	知識・思考・技能 ノート・発言・定期考査	12
3 月	生物受験問題演習	各大学における受験問題を解き、特徴を理解する。	知識・思考・技能 ノート・発言・定期考査	2

年間授業計画

三宅高等学校 令和5年度 教科：理科 科目：生物基礎演習 年間授業計画

教科：理科 科目：生物基礎演習 単位数：2単位

対象学年組：第3学年選択

教科担当者：加園 明貴

使用教科書：()

使用教材：()

	指導内容	科目 生物基礎演習 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	生物の多様性と共通性	地球には多数の生物がいること、そしてその特徴には共通点があることを受験問題をもとに理解する。	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	2
	生物の多様性と共通性の由来	多様性と共通性をもつまでの由来について受験問題をもとに理解する	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	2
5月	生物の基本的な特徴	身の回りの生物から、生物の特徴を受験問題をもとに理解する。	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	2
	生物の共通構造	生物を定義するために必要な条件5点を受験問題をもとに理解する。	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	2
	原核細胞と真核細胞について	細胞には、原核細胞・真核細胞が存在し、それぞれ特徴が異なることを受験問題をもとに理解する。	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	2
6月	細胞の観察	顕微鏡の基本操作を身に着ける。細胞の生命活動を観察する。	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	2
	エネルギーと代謝	酵素の働き、光合成と呼吸の学習を通して、生物が代謝によってエネルギーを取り出していることを受験問題をもとに理解する。	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	2
	光合成と呼吸によるエネルギーの流れ 細胞内共生について	生物が代謝によってエネルギーを取り出す仕組みは共通であることを理解する。細胞内共生による進化を受験問題をもとに理解する。	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	2
7月	遺伝情報とDNA	遺伝子の本体がDNAであること、その構造および遺伝情報は塩基配列が重要であることを受験問題をもとに理解する。	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	2
	ゲノムとDNA	ゲノムとは、生物が生命活動を営むための遺伝情報をもったDNAの1組を指すことを受験問題をもとに理解する。	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	2
8月				
9月	体細胞分裂	体細胞分裂を行うときに、DNAも複製され、分配される仕組みを受験問題をもとに理解する。	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	2
	遺伝情報とタンパク質の合成	転写と翻訳の概要から、生命現象において重要なタンパク質の合成について受験問題をもとに学習する。	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	2
	遺伝情報の発現と生命現象	それぞれの細胞ではすべての遺伝子が発現しているわけではないことについて理解する。細胞の分化について受験問題をもとに理解する。	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	2
10月	体内環境の特徴	体液は一種の環境(体内環境)であること、体内環境が循環系では、いかにしてほぼ一定に保たれているのかを受験問題をもとに理解する。	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	2
	血液の凝固と線溶	血液の組成について覚える。血液が凝固する仕組みおよび、その必要性について受験問題をもとに理解する。	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	2
	腎臓と肝臓	肝臓と腎臓がどのような構造で、どのような仕組みがはたらくのかを受験問題をもとに理解する。	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	2
	自律神経系による体内環境の維持	体内環境を調節するうえで、自律神経系がどのようなはたらきをしているか受験問題をもとに理解する。	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	2

	指導内容	科目 生物基礎実習 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 1 月	内分泌系による体内環境の維持	体内環境を調節するうえで、ホルモンがどのようなはたらきをしているか受験問題をもとに理解する。	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	2
	自律神経とホルモンによる調節	自律神経系とホルモンがどのように協調して働くかを受験問題をもとに理解する。	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	2
	免疫・物理的・化学的防御	体内環境を守るために、体ではどのような防御がはたらいているのかを受験問題をもとに理解する。	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	2
	自然免疫・獲得免疫	体内に侵入した抗原に対し、体内ではどのような防御のしくみが働いているかを受験問題をもとに理解する。	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	2
1 2 月	免疫と病気	体を防御する仕組みを利用し、病気の予防や治療ができることを受験問題をもとに理解する。	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	2
	植生とその環境	植生が生物の多様性を支えていることを受験問題をもとに理解する。	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	2
	植生と遷移	遷移という現象を受験問題をもとに理解する。	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	2
1 月	バイオーム	バイオームと気候条件の関係を受験問題をもとに理解する。平均気温と年降水量のグラフから、バイオームを推定できる。	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	2
	日本のバイオーム	日本のバイオームの分布を緯度と高度から分類できる。	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	2
2 月	生態系とエネルギーの流れ	生態系のなかで流れているエネルギーについて理解する。エネルギーは循環ではなく流れていること(太陽エネルギー生態系・化学エネルギー生態系)を理解する。	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	2
	生態系での物質の循環	生態系における物質循環について学習する。すべての物質は循環することを受験問題をもとに理解する。	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	2
	生態系のバランスと保全	人間の活動が、生態系のバランスに与えている影響について受験問題をもとに理解する。	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	2
3 月	生物多様性の保全	自然環境を保全することが大切であることを受験問題をもとに理解する。	知識・関心・思考 ノート・発言・レポート	2

年間授業計画

三宅高等学校 令和5年度 教科：理科 科目：物理 年間授業計画

教科：理科 科目：物理 単位数：6単位

対象学年組：第3学年F組

教科担当者：山下 恵理

使用教科書：(改訂 物理 (東京書籍))

使用教材：(スタディノート物理 (第一学習社))

	指導内容	科目 物理 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	放物運動	水平投射、斜方投射を理解する	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	4
	円運動	円運動を理解する	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	4
	万有引力	万有引力の法則を理解する	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	3
	単振動	単振動を理解する	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	5
5月	運動量と力積	運動量と力積の関係を理解する	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	4
	運動量保存、反発係数	運動量保存と反発係数を理解する	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	6
	正弦波	正弦波を理解する	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	2
	音波	音波を理解する	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	2
6月	光の性質	光の性質について理解する	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	4
	光の回折、干渉	光の回折、干渉について理解する	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	4
	気体の法則と分子運動	気体分子運動論、熱力学第一法則を理解する	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	6
	気体の内部エネルギーと仕事	定積変化、定圧変化、等温変化、断熱変化を理解する	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	6
	慣性力と遠心力	慣性力について理解する	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	6
7月	剛体のつり合い	力のモーメント、重心、剛体のつり合い条件を理解する	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	1
	電場と電位、コンデンサー	クーロンの法則、電場、電位、コンデンサーについて理解する	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	1
8月				
9月	電流と抵抗	電流のモデル化と抵抗接続を理解する	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	3
	直流回路	キルヒホッフの法則を理解する	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	3
	磁場	電流と磁場の向きを理解する	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	4
	電流が磁場から受ける力	電流と磁場と力の向きを理解する	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	3
	ローレンツ力	ローレンツ力の大きさと向きを理解する	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	3

	指導内容	科目 物理 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10月	電磁誘導	磁束の変化と誘導電流の向き、大きさを理解する	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	6
	交流	交流回路のリアクタンスを理解する	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	6
	半導体	半導体、ダイオードの特性について理解する	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	6
	電子	陰極線と電子について理解する	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	6
	光の粒子性	光子について理解する	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	2
11月	X線	X線の発生や種類について理解する	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	2
	粒子の波動性	粒子の波動性について理解する	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	6
	原子の構造	原子の構造について理解する	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	6
	原子核と放射線	放射性崩壊について理解する	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	4
	核反応とエネルギー	核反応とエネルギーについて理解する	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	4
12月	素粒子と宇宙	素粒子の種類や宇宙の歴史について理解する	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	2
	問題演習	大学入試に向けた問題演習	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	14
1月	問題演習	大学入試に向けた問題演習	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	24
2月	問題演習	大学入試に向けた問題演習	知技・思考・態度 問題演習への取組み、定期考 査	24
3月				

年間授業計画

三宅高等学校 令和5年度 教科：理科 科目：三宅島自然研究 年間授業計画

教科：理科 科目：三宅島自然研究 単位数：2単位

対象学年組：第3学年選択

教科担当者：加園 明貴

使用教科書：（ ）

使用教材：（ ）

	指導内容	科目 三宅島自然研究 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	学校周辺の地形と植生の観察	学校周辺をめぐり、学校の立地が、水蒸気爆発によって生じた八重間マールであることや砂防ダムについて学ぶ。また、三宅島特有の植生について理解する。	知・思・技 レポート	2
	大路池の植生と野鳥の観察	学校周辺と同様、大路池も爆裂火口であり、伊豆諸島最大の淡水湖が存在する。そのため、繁殖のために渡り鳥なども多くみられる。極相林として、大型のスダジイやタブノキがあることなどにも着目する。	知・思・技 レポート	2
5月	七島展望付近の噴火跡の観察	1983年に起きた噴火の現場を観察し、溶岩流の流れ方やその後の遷移を理解する。	知・思・技 レポート	2
	阿古溶岩遊歩道の噴火跡の観察	1983年に起きた噴火の現場を観察し、旧阿古小学校の跡から当時の被害や歴史を理解する。	知・思・技 レポート	2
	薄木・栗辺の観察	1983年に起きた噴火の現場を観察し、溶岩の流れやその後の遷移で地衣類などが発生していることを理解する。	知・思・技 レポート	2
6月	新鼻新山の観察	遷移の始まりの先駆種を観察し、遷移の流れを理解する。	知・思・技 レポート	2
	ひょうたん山の観察	パッチの観察を行い、遷移の速度の違いを理解する。	知・思・技 レポート	2
	権取神社の観察	二次遷移の観察を行い、一次遷移との違いを理解する。	知・思・技 レポート	4
7月	長太郎池の生物の観察	長太郎池に生息する生物の観察を行う。	知・思・技 レポート	2
	大路池の水質調査	大路池に生息する微生物を採取し、観察する。	知・思・技 レポート	4
8月				
9月	文献調査・個人テーマの検討	興味を持ったテーマを選ぶことができる。文献調査の方法を習得する。	意・理・思 テーマの内容	2
	富賀浜での観察	安全を確保し、積極的に観察できる。サンゴの生態的意義を理解する。	意・理 観察レポート	2
	文献調査・個人研究のテーマ設定	興味を持ったテーマを選ぶことができる。文献調査の方法を習得する。	意・技 テーマの内容	2
	個人研究の観察・データ収集・実験等	観察方法・実験方法が計画でき、それに基づいて研究が行なえる。	意・技 観察レポート	2
10月	個人研究の観察・データ収集・実験等	観察方法・実験方法が計画でき、それに基づいて研究が行なえる。得られたデータの整理ができる。	意・技 観察レポート	2
	個人研究の観察・データ収集・実験等	観察方法・実験方法が計画でき、それに基づいて研究が行なえる。得られたデータの整理ができる。	意・技 観察レポート	2
	個人研究の観察・データ収集・実験等	観察方法・実験方法が計画でき、それに基づいて研究が行なえる。得られたデータの整理ができる。	意・技 観察レポート	2

	指導内容	科目 三宅島自然研究 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 1 月	個人研究の観察・データ収集・実験等	観察方法・実験方法が計画でき、それに基づいて研究が行なえる。得られたデータの整理ができる。	意・技 観察レポート	2
	個人研究の観察・データ収集・実験等	観察方法・実験方法が計画でき、それに基づいて研究が行なえる。得られたデータの整理ができる。	意・技 観察レポート	2
	個人研究の観察・データ収集・実験等	観察方法・実験方法が計画でき、それに基づいて研究が行なえる。得られたデータの整理ができる。	意・技 観察レポート	2
	個人研究・データ整理・文献調査	得られたデータの整理ができる。結果を表示し、科学的な考察が行なえる。	知・思・技 観察レポート	2
1 2 月	個人研究の観察・データ収集・実験等	観察方法・実験方法が計画でき、それに基づいて研究が行なえる。得られたデータの整理ができる。	意・技 観察レポート	2
	個人研究の観察・データ収集・実験等	観察方法・実験方法が計画でき、それに基づいて研究が行なえる。得られたデータの整理ができる。	意・技 観察レポート	2
	個人研究の観察・データ収集・実験等	観察方法・実験方法が計画でき、それに基づいて研究が行なえる。得られたデータの整理ができる。	意・技 観察レポート	2
1 月	個人研究・データ整理	得られたデータの整理ができる。結果を表示し、科学的な考察が行なえる。	知・思・技 観察レポート	2
	発表原稿作成	分かりやすく、説得力のある発表原稿を作成する。グラフ、表、写真など適切な表現方法が選択できる。	知・思・技 発表原稿の進捗	2
	発表原稿作成	分かりやすく、説得力のある発表原稿を作成する。グラフ、表、写真など適切な表現方法が選択できる。	知・思・技 発表原稿の進捗	2
2 月	発表原稿作成	分かりやすく、説得力のある発表原稿を作成する。グラフ、表、写真など適切な表現方法が選択できる。	知・技・表 発表原稿の進捗	2
	発表原稿作成	分かりやすく、説得力のある発表原稿を作成する。グラフ、表、写真など適切な表現方法が選択できる。	知・技・表 発表原稿の進捗	2
	研究発表	発表原稿（スライド）をもとに、発表の主旨を理解し、落ち着いて発表できる。	知・技・表 発表内容	2
	研究論文作成	科学論文の体裁を学び、これに則って論文を作成する。	知・技・表 研究論文の進捗	2
3 月	研究論文作成	科学論文の体裁を学び、これに則って論文を作成する。	知・技・表 発表原稿の進捗	2
	研究論文完成	参考文献等も、正確に記述する。	知・技・表 研究論文の内容	2

年間授業計画

三宅高等学校 令和5年度 教科：保健体育 科目：体育 年間授業計画

教科：保健体育 科目：体育 単位数：3単位

対象学年組：第3学年 普通科、家政科

教科担当者：高松百合香、池野弘恵

使用教科書：現代高等保健体育（大修館書店）

使用教材：体育用品・備品

	指導内容	科目 体育 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	ハンドボール	<ul style="list-style-type: none"> 状況に応じてパスやシュートを使い分け、チームで連携したプレイによってスペースに応じた攻防を展開する。 試合方法やルールを工夫して、ゲームを開催する。 	関・思 ワークシート 知・技 実技テスト	4
	現代的なリズムのダンス	<ul style="list-style-type: none"> リズムの特徴をとらえ、変化とまとまりを付けて、リズムに乗って体幹部を中心に全身で自由に弾んで踊る。 	関・思 ワークシート 知・技 実技テスト	3
5月	ハンドボール	<ul style="list-style-type: none"> 状況に応じてパスやシュートを使い分け、チームで連携したプレイによってスペースに応じた攻防を展開する。 試合方法やルールを工夫して、ゲームを開催する。 	関・思 ワークシート 知・技 実技テスト	7
	現代的なリズムのダンス	<ul style="list-style-type: none"> リズムの特徴をとらえ、変化とまとまりを付けて、リズムに乗って体幹部を中心に全身で自由に弾んで踊る。 	関・思 ワークシート 知・技 実技テスト	2
	スポーツテスト	<ul style="list-style-type: none"> 自己の体力や運動能力の状態を知り、課題を導き出すことができる。 	関・思 ワークシート 知・技 実技テスト	1
6月	水泳	<ul style="list-style-type: none"> 伸びのある泳ぎで長く泳いだり速く泳いだりできる。 速いスタートやターンができるようになる。 	関・思 ワークシート 知・技 実技テスト	11
	スポーツテスト	<ul style="list-style-type: none"> 自己の体力や運動能力の状態を知り、課題を導き出すことができる。 	関・思 ワークシート 知・技 実技テスト	1
7月	水泳	<ul style="list-style-type: none"> 伸びのある泳ぎで長く泳いだり速く泳いだりできる。 速いスタートやターンができるようになる。 	関・思 ワークシート 知・技 実技テスト	3
8月				
9月	バレーボール	<ul style="list-style-type: none"> ポジションの役割や状況に応じたコンビネーションプレイによって、攻防を展開する。 対戦相手の特徴に応じた作戦を立てることができる。 	関・思 ワークシート 知・技 実技テスト	3
	ラグビー	<ul style="list-style-type: none"> 多くの仲間がかかわり、ボールを失わずに前に運ぶ攻防を展開する。 試合方法やルールを工夫して、ゲームを開催する。 	関・思 ワークシート 知・技 実技テスト	4
	ハードル走	<ul style="list-style-type: none"> スピードを維持して低く、リズムカルにハードルを走りこえる。 自分に合ったインターバルを理解し、実践できる。 	関・思 ワークシート 知・技 実技テスト	2
10月	バレーボール	<ul style="list-style-type: none"> ポジションの役割や状況に応じたコンビネーションプレイによって、攻防を展開する。 対戦相手の特徴に応じた作戦を立てることができる。 	関・思 ワークシート 知・技 実技テスト	2
	ラグビー	<ul style="list-style-type: none"> 多くの仲間がかかわり、ボールを失わずに前に運ぶ攻防を展開する。 試合方法やルールを工夫して、ゲームを開催する。 	関・思 ワークシート 知・技 実技テスト	4
	ハードル走	<ul style="list-style-type: none"> スピードを維持して低く、リズムカルにハードルを走りこえる。 自分に合ったインターバルを理解し、実践できる。 	関・思 ワークシート 知・技 実技テスト	2
	やり投げ	<ul style="list-style-type: none"> 正しい保持姿勢と投げ手の操作で投げることができる。 助走で得た勢いを効率よくやりに伝達できる。 	関・思 ワークシート 知・技 実技テスト	3

	指導内容	科目 体育 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 1 月	ソフトボール	<ul style="list-style-type: none"> 積極的な打撃と守備の連携プレイによって、攻防を展開する。 試合方法やルールを工夫して、ゲームを開催する。 	関・思 ワークシート 知・技 実技テスト	4
	テニス	<ul style="list-style-type: none"> パートナーと連携し、コースや球種を打ち分けるストロークによって攻防を展開する。 試合方法やルールを工夫して、ゲームを開催する。 	関・思 ワークシート 知・技 実技テスト	4
	長距離走	<ul style="list-style-type: none"> 目標タイムに応じたペースで走る。 力みのないリズムカルなフォームで走る。 	関・思 ワークシート 知・技 実技テスト	3
1 2 月	ソフトボール	<ul style="list-style-type: none"> 積極的な打撃と守備の連携プレイによって、攻防を展開する。 試合方法やルールを工夫して、ゲームを開催する。 	関・思 ワークシート 知・技 実技テスト	1
	テニス	<ul style="list-style-type: none"> パートナーと連携し、コースや球種を打ち分けるストロークによって攻防を展開する。 試合方法やルールを工夫して、ゲームを開催する。 	関・思 ワークシート 知・技 実技テスト	1
	長距離走	<ul style="list-style-type: none"> 目標タイムに応じたペースで走る。 力みのないリズムカルなフォームで走る。 	関・思 ワークシート 知・技 実技テスト	1
1 月	卓球	<ul style="list-style-type: none"> コースや球種を使い分けるストロークとその予測によって、フットワークをいかした攻防を展開する。 パートナーと連携し、相手コートの空いた場所に打つことができる。 	関・思 ワークシート 知・技 実技テスト	8
2 月	バスケットボール	<ul style="list-style-type: none"> チームで連携したプレイを使って、スペースに応じた攻防を展開する。 対戦相手の特徴に応じた作戦を立てて攻防を展開する。 	関・思 ワークシート 知・技 実技テスト	8
3 月	バレーボール	<ul style="list-style-type: none"> ポジションの役割や状況に応じたコンビネーションプレイによって、攻防を展開する。 対戦相手の特徴に応じた作戦を立てることができる。 		4

年間授業計画

三宅高等学校 令和5年度 教科：保健体育 科目：スポーツ 年間授業計画

教科：保健体育 科目：スポーツ 単位数：2単位

対象学年組：第3学年 普通科、家政科

教科担当者：高松百合香、池野弘恵

使用教科書：現代高等保健体育（大修館書店）

使用教材：体育用品・備品

	指導内容	科目 スポーツ の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	マット運動	・条件を変えた技や発展技を、なめらかにできるようにする。 ・技の組み合わせの流れや技の静止に着目して技をつなぎ、演技できるようにする。	関・思 ワークシート 知・技 実技テスト	6
5月	テニス	・パートナーと連携し、コースや球種を打ち分けるストロークによって 攻防を展開する。 ・試合方法やルールを工夫して、ゲームを開催する。	関・思 ワークシート 知・技 実技テスト	6
6月	水泳・シュノーケル	・マスク、シュノーケル、フィンを用いることで、体を水に浮かせる感覚や、 息継ぎのタイミングなどを習得する。	関・思 ワークシート 知・技 実技テスト	7
7月				
8月				
9月	空手	・的確な部位の攻防と、関連する基本動作をできるようにする。 ・基本となる技の習熟を高め、力を込めて施すことができるようになる。	関・思 ワークシート 知・技 実技テスト	4
	セバタクロ	・多様なレクリエーション・スポーツ種目への挑戦と体験を通してルール、 技術、運営方法を学習する。	関・思 ワークシート 知・技 実技テスト	1
	長距離走	・目標タイムに応じたペースで走る。 ・力みのないリズムカルなフォームで走る。	関・思 ワークシート 知・技 実技テスト	1
10月	セバタクロ	・多様なレクリエーション・スポーツ種目への挑戦と体験を通してルール、 技術、運営方法を学習する。	関・思 ワークシート 知・技 実技テスト	4
	長距離走	・目標タイムに応じたペースで走る。 ・力みのないリズムカルなフォームで走る。	関・思 ワークシート 知・技 実技テスト	2
11月	バドミントン	・パートナーと連携し、コースや球種を使い分けるストロークとその予測 によって攻防を展開する。 ・試合方法やルールを工夫して、ゲームを開催する。	関・思 ワークシート 知・技 実技テスト	5
	長距離走	・目標タイムに応じたペースで走る。 ・力みのないリズムカルなフォームで走る。	関・思 ワークシート 知・技 実技テスト	2
	体づくり運動（ヨガ）	・体を動かす楽しさや心地よさを味わい、健康の保持増進や体力の向上を 図る。	関・思 ワークシート 知・技 実技テスト	3
12月	バドミントン	・パートナーと連携し、コースや球種を使い分けるストロークとその予測 によって攻防を展開する。 ・試合方法やルールを工夫して、ゲームを開催する。	関・思 ワークシート 知・技 実技テスト	2
	長距離走	・目標タイムに応じたペースで走る。 ・力みのないリズムカルなフォームで走る。	関・思 ワークシート 知・技 実技テスト	2
1月	ノルディックウォーキング	・手の力を入れずにグリップを軽く握り、遠くを見て背筋を伸ばしながら 歩くことができる。	関・思 ワークシート 知・技 実技テスト	6
2月	トレイルランニング	・力みのないリズムカルなフォームで走る。 ・足場の状況や起伏の変化を理解しながら走ることができる。	関・思 ワークシート 知・技 実技テスト	6
3月	トレイルランニング	・力みのないリズムカルなフォームで走る。 ・足場の状況や起伏の変化を理解しながら走ることができる。	関・思 ワークシート 知・技 実技テスト	2

年間授業計画

三宅高等学校 令和5年度 教科：芸術(美術) 科目：美術Ⅲ 年間授業計画

教科：芸術(美術) 科目：美術Ⅲ 単位数：2単位

対象学年組：第3学年K組

教科担当者：岡田 絢香

使用教科書：(高校生の美術3 (日本文教出版))

使用教材：(アクリル絵の具、粘土、版画用品等)

	指導内容	科目 美術Ⅲ の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	・オリエンテーション ・色の三要素 ・配色効果	・1年間の流れを確認する。 ・色の基本的な知識、活用方法を理解する	関、発、技 プリント、作品	2
	・配色効果 ・構図	・点、線、面など形体を構成する要素と表現効果について知る ・画面全体のバランスを考え立体感や奥行き、明暗を表現する ・バランス、ハーモニー、リズムなど構成美の要素について知り表現に活用する	関、発、技 プリント、作品	2
	・文化祭のポスターデザイン	・テーマに沿って色や形の組み合わせを考え画面を構成する ・色、形体、構図、構成美を意識して文化祭のポスターを作成する	関、発、技 プリント、作品	2
5月	・文化祭のポスターデザイン	・色、形体、構図、構成美を意識して文化祭のポスターを作成する	関、発、技 プリント、作品	8
6月	・文化祭のポスターデザイン	・色、形体、構図、構成美を意識して文化祭のポスターを作成する	関、発、技 プリント、作品	4
	・だまし絵	・明暗表現、錯視効果を利用してだまし絵の共同制作を行う。	関、発、技 プリント、作品	4
7月	・だまし絵	・明暗表現、錯視効果を利用してだまし絵の共同制作を行う。	関、発、技 プリント、作品	4
8月				
9月	・使いやすさを考えたマグのデザイン	・「持つ」「飲む」「握る」などの動作にかなう工夫を考え、目的に応じた使いやすさをデザインする。 ・考案したデザインをもとに陶芸でマグを制作する。	関、発、技 プリント、作品	8
10月	・使いやすさを考えたマグのデザイン	・「持つ」「飲む」「握る」などの動作にかなう工夫を考え、目的に応じた使いやすさをデザインする。 ・考案したデザインをもとに陶芸でマグを制作する。	関、発、技 プリント、作品	8
11月	・コマ撮り動画の制作	・ピクシレーション(コマ撮り)という手法を用いて2分程度の映像作品をグループで制作する。	関、発、技 プリント、作品	8
12月	・コマ撮り動画の制作	・ピクシレーション(コマ撮り)という手法を用いて2分程度の映像作品をグループで制作する。	関、発、技 プリント、作品	4
1月	・コマ撮り動画の制作	・ピクシレーション(コマ撮り)という手法を用いて2分程度の映像作品をグループで制作する。	関、発、技 プリント、作品	6
2月	・コマ撮り動画の制作	・ピクシレーション(コマ撮り)という手法を用いて2分程度の映像作品をグループで制作する。	関、発、技 プリント、作品	6
3月	・コマ撮り動画の制作	・ピクシレーション(コマ撮り)という手法を用いて2分程度の映像作品をグループで制作する。	関、発、技 プリント、作品	4

年間授業計画

三宅高等学校 令和5年度 教科：芸術(美術) 科目：絵画 年間授業計画

教科：芸術(美術) 科目：絵画 単位数：2単位

対象学年組：第3学年F組

教科担当者：岡田 絢香

使用教科書：(なし)

使用教材：(各種絵の具等)

	指導内容	科目 絵画 の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	・オリエンテーション ・色の三要素 ・配色効果	・1年間の流れを確認する。 ・色の基本的な知識、活用方法を理解する	関、発、技 プリント、作品	2
	・配色効果 ・構図	・点、線、面など形体を構成する要素と表現効果について知る ・画面全体のバランスを考え立体感や奥行き、明暗を表現する ・バランス、ハーモニー、リズムなど構成美の要素について知り表現に活用する ・テーマに沿って色や形の組み合わせを考え画面を構成する	関、発、技 プリント、作品	2
	・鑑賞 パブロ・ピカソ	・ピカソの生涯、作品から作者の意図を読み取ることができる。 ・絵画における基礎基本の重要性や、探求心の価値を理解できる。	関・発 観察、ワークシート	2
5月	・立体表現 基礎	・立体表現の基礎的な技法について知る。 ・形の捉え方、明暗の関係、描写の密度の3点を意識して制作する。	関・発 観察、ワークシート	4
	・白で描く	・立体表現の基礎的な技法について知る。 ・形の捉え方、明暗の関係、描写の密度の3点を意識して制作する。	関、発、技 プリント、作品	4
6月	・白で描く	・立体表現の基礎的な技法について知る。 ・形の捉え方、明暗の関係、描写の密度の3点を意識して制作する。	関、発、技 プリント、作品	8
7月	・静物画(グライズ技法)	・画面の奥行や広がり意識して構図を練ることができる。 ・グライズ技法について知り、制作に活用する。	関、発、技 プリント、作品	4
8月				
9月	・静物画(グライズ技法)	・画面の奥行や広がり意識して構図を練ることができる。 ・グライズ技法について知り、制作に活用する。	関、発、技 プリント、作品	6
10月	・静物画(グライズ技法)	・画面の奥行や広がり意識して構図を練ることができる。 ・グライズ技法について知り、制作に活用する。	関、発、技 プリント、作品	2
	・日本画×コミック	・近年の漫画表現と日本の伝統的な芸術のつながりについて知る。 ・伝統技法、道具を用いて現代の漫画表現に挑戦する。	関、発、技 プリント、作品	6
11月	・日本画×コミック	・近年の漫画表現と日本の伝統的な芸術のつながりについて知る。 ・伝統技法、道具を用いて現代の漫画表現に挑戦する。	関、発、技 プリント、作品	6
	・自由制作	・主体的に主題を生成し、構成を練ることができる。 ・目的に沿って表現を工夫しながら制作できる。	関、発、技 プリント、作品	4
12月	・自由制作	・主体的に主題を生成し、構成を練ることができる。 ・目的に沿って表現を工夫しながら制作できる。	関、発、技 プリント、作品	2
1月	・自由制作	・主体的に主題を生成し、構成を練ることができる。 ・目的に沿って表現を工夫しながら制作できる。	関、発、技 プリント、作品	6
2月	・自由制作	・主体的に主題を生成し、構成を練ることができる。 ・目的に沿って表現を工夫しながら制作できる。	関、発、技 プリント、作品	6
3月	・自由制作	・主体的に主題を生成し、構成を練ることができる。 ・目的に沿って表現を工夫しながら制作できる。	関、発、技 プリント、作品	6

年間授業計画

三宅高等学校 令和5年度 教科：芸術(美術) 科目：クラフト 年間授業計画

教科：芸術(美術) 科目：クラフト 単位数：2単位

対象学年組：第3学年F組

教科担当者：岡田 絢香

使用教科書：(なし)

使用教材：(陶芸用土など)

	指導内容	科目 クラフト の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	・オリエンテーション	・1年の流れを確認する ・身の回りにあるもののデザインについて考える	関、発、技 プリント、作品	2
	・陶芸 (ひも作り/たたら作り)	・ひも作り/たたら作りの特性を生かした作品制作を行う	関、発、技 プリント、作品	6
5月	・陶芸 (電動ろくろ)	・電動ろくろの特性を生かした作品制作を行う	関、発、技 プリント、作品	4
	・陶芸 (自由制作)	・テーマやモチーフ・使う場所など、目的と機能について考えデザインを構想する	関、発、技 プリント、作品	4
6月	・陶芸 (自由制作)	・テーマやモチーフ・使う場所など、目的と機能について考えデザインを構想する	関、発、技 プリント、作品	6
	・陶芸 (自由制作)	・乾燥させて一度目の素焼きをする	関、発、技 プリント、作品	2
7月	・陶芸 (自由制作)	・二度目の素焼きを行う ・釉薬を理解し制作する ・本焼き一度目を行う	関、発、技 プリント、作品	4
8月				
9月	・木のスプーン ・マグのデザイン	・材料の特性を理解し制作する ・テーマに適した形体、色彩を構想し表現する	関、発、技 プリント、作品	8
10月	・木のスプーン ・マグのデザイン	・材料の特性を理解し制作する ・テーマに適した形体、色彩を構想し表現する	関、発、技 プリント、作品	8
11月	・木のスプーン ・マグのデザイン	・材料の特性を理解し制作する ・テーマに適した形体、色彩を構想し表現する	関、発、技 プリント、作品	8
12月	・木のスプーン ・マグのデザイン	・材料の特性を理解し制作する ・テーマに適した形体、色彩を構想し表現する	関、発、技 プリント、作品	4
1月	・工芸作家の技法を学ぶ	・工芸作家がどのようにして作品制作をしているかを学ぶ ・日本における工芸作品を学ぶ	関、発 プリント	6
2月	・工芸作家の技法を学ぶ	・工芸作家がどのようにして作品制作をしているかを学ぶ ・日本における工芸作品を学ぶ	関、発 プリント	4
3月	・工芸作家の技法を学ぶ	・工芸作家がどのようにして作品制作をしているかを学ぶ ・日本における工芸作品を学ぶ	関、発 プリント	4

年間授業計画様式

三宅高等学校 令和5年度 教科：芸術 科目：音楽Ⅰ 年間授業計画

教科：芸術 科目：音楽Ⅰ 単位数：2単位

対象学年組：第3学年F組

教科担当者：中島 美音

使用教科書：(MOUSA)

使用教材：(MUSIC NOTE、ワークシート、ICT)

	指導内容	科目 音楽Ⅰ の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	オリエンテーション	1年の流れを理解させる	プリント	4
	楽典 【音名、リズム】	音楽に関する基礎的な理論について理解させる	ワークシート、MUSIC NOTE、 態度	
	ソルフェージュ	①視唱および聴音に関する知識や技能を身につけさせる ②音楽を形づくっている要素の働きやその効果などに関する思考力、判断力、表現力をつけさせる ③音楽性豊かな表現をするための基礎となる学習を大切にさせる	ワークシート、MUSIC NOTE、 態度	
	文化祭に向けて	演奏したい曲を選曲させる	ワークシート、態度	
5月	楽典 【音名、リズム】	音楽に関する基礎的な理論について理解させる	ワークシート、MUSIC NOTE、 態度	8
	ソルフェージュ	①視唱および聴音に関する知識や技能を身につけさせる ②音楽を形づくっている要素の働きやその効果などに関する思考力、判断力、表現力をつけさせる ③音楽性豊かな表現をするための基礎となる学習を大切にさせる	ワークシート、MUSIC NOTE、 態度	
	歌唱『0 sole mio』	①歌唱表現に関する知識や技能を得たり生かしたりしながら、自己のイメージをもって歌唱表現を創意工夫させる ②曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景との関わりを理解させる。また、言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりを理解させる ③曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方を理解させる	ワークシート、態度	
	文化祭に向けて	選曲した曲の練習をさせる	態度	
6月	楽典 【反復記号、音符と休符】	音楽に関する基礎的な理論について理解させる	ワークシート、MUSIC NOTE、 態度	8
	文化祭に向けて	選曲した曲の練習をさせる	態度	
7月	楽典 【反復記号、音符と休符】	音楽に関する基礎的な理論について理解させる	ワークシート、MUSIC NOTE、 態度	2
	文化祭に向けて	選曲した曲の練習をさせる	態度	
8月				
9月	文化祭に向けて	選曲した曲の練習をさせる	態度	6
	三味線	①器楽表現に関する知識や技能を得たり生かしたりしながら、自己のイメージをもって器楽表現を創意工夫させる ②曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景との関わりを理解させる。また、曲想と楽器の音色や奏法との関わりを理解させる ③曲にふさわしい奏法、身体の使い方を理解させる	ワークシート、態度	
10月	楽典【音程】	音楽に関する基礎的な理論について理解させる	ワークシート、MUSIC NOTE、 態度	4
	三味線	①器楽表現に関する知識や技能を得たり生かしたりしながら、自己のイメージをもって器楽表現を創意工夫させる ②曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景との関わりを理解させる。また、曲想と楽器の音色や奏法との関わりを理解させる ③曲にふさわしい奏法、身体の使い方を理解させる	ワークシート、態度	

	指導内容	科目 音楽 I の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月	楽典【音程、音階と調】	音楽に関する基礎的な理論について理解させる	ワークシート、MUSIC NOTE、 態度	8
	三味線	①器楽表現に関する知識や技能を得たり生かしたりしながら、自己のイメージをもって器楽表現を創意工夫させる ②曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景との関わりを理解させる。また、曲想と楽器の音色や奏法との関わりを理解させる ③曲にふさわしい奏法、身体の使い方を理解させる	ワークシート、態度	
	音楽を織りなすさまざまな要素	鑑賞に関する知識を得たり生かしたりしながら曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴かせる	ワークシート、態度	
	ピアノ鑑賞	鑑賞に関する知識を得たり生かしたりしながら曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴かせる	ワークシート、態度	
	モーツァルトについて	①鑑賞に関する知識を得たり生かしたりしながら曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴かせる ②音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりを理解させる	ワークシート、態度	
	映画『アマデウス』鑑賞	鑑賞に関する知識を得たり生かしたりしながら曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴かせる	ワークシート、態度	
1 2 月	映画『アマデウス』鑑賞	鑑賞に関する知識を得たり生かしたりしながら曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを自ら味わって聴かせる	ワークシート、態度	2
1 月	楽典【和音、コードネーム】	音楽に関する基礎的な理論について理解させる	ワークシート、MUSIC NOTE、 態度	4
	創作	①創作表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、自己のイメージをもって創作表現を創意工夫させる ②音素材、音を連ねたり重ねたりした時の響き、音階や音型などの特徴及び構成上の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解させる ③創意工夫を生かした創作表現をするために必要な、音楽を形づくっている要素の働きを変化させ、変奏や編曲をする技能を身につけさせる	ワークシート、態度	
2 月				
3 月				